



## 第2章

### 子育て・教育・文化

## 茅野市教育大綱

計画期間 2015年度～2018年度(2018年度に改定予定) 【担当 学校教育課】

## 計画策定の趣旨・目的・位置付け

地方教育行政の組織及び運営に関する法律の規定に基づき、茅野市の教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策について、その目標や施策の根本となる方針を定めます。

## 現状と課題

人口減少や少子化への対応、高齢化の進行、公共施設等の老朽化対策、貧困家庭への支援、教職員の業務改善など教育を取り巻く多様なニーズへの対応が求められています。

## 計画の基本理念・目指す将来像

八ヶ岳連峰の豊かな自然と縄文文化に抱かれた郷土を愛し、豊かな心を育み、人としての品格を養うことを教育の理念とし、幼稚園・保育園・学校・家庭・地域社会が連携して、「21世紀を切り開く心豊かでたくましく、やさしい、夢のあるひと育ちの茅野市教育」を進め、『生きる力』を育みます。

## 施策① 子ども・家庭への支援・応援（幼児教育の充実）

子どもが生まれる前から乳幼児期、学童期等それぞれの成長期において「たくましく、やさしい、夢のある子ども」に育つことを願って子どもと家庭を支援・応援します。

## 施策の柱 1-(1) 家庭教育の充実

子どもの成長に合わせたきめ細やかな家庭教育支援の充実に努めます。

## 施策の柱 1-(2) 社会的援助を必要とする子ども・家庭への支援

子育てや就労との両立に悩む家庭などに対し、親育ち支援事業や子どもの預かり事業等を実施するとともに、関係部署と連携を図り、家庭に寄り添った継続的な相談、支援を実施します。

## 施策の柱 1-(3) 地域が支える子育て環境の充実

市民団体等と行政が連携し、地域からの応援活動を広めるとともに、子どもと家庭を応援できる施設の更なる充実に努めます。

## 施策の柱 1-(4) 生きる力の基礎を培う

子どもが今を心地よく生き生きと過ごし、生涯にわたる『生きる力』の基礎を培うために、家庭との緊密な連携の下に、子どもの状況や発達過程を踏まえ、保育所等において、環境を通して養護と教育を一体的に行います。

## 施策の柱 1-(5) 子どもたちの言葉と心を育む

幼児期の子どもが読書活動の楽しさに出会うことができるよう、保育所や家庭において、読み聞かせの楽しさや大切さを伝え、読書活動に親しめる環境を整えます。

## 施策の柱 1-(6) 健やかな体を育む

保育所等で運動遊びを積極的に取り入れることにより、丈夫な体と心を作ります。

## 施策の柱 1-(7) 育ちと学びをつなげる

保育所等での「遊びを通じた学び」から、小学校での「教科中心の学び」への円滑な接続により、接続期における子どものゆるやかで連続的な育ちを目指します。

## 施策② 次世代を担うひとづくり（学校教育の充実）

幼児期からの連続した発達に配慮するとともに、知・徳・体・食のバランスの取れた教育を実践することで、次世代を担う子どもたちの「生きる力」を育む教育の実現を目指します。

### 施策の柱 2-(1) 確かな学力を育む

子どもたちの発達に応じた学び合う力「共同の学び」の推進、また図書館を活用した調べ学習や英語教育、情報通信技術（ICT）を活用した教育指導などにより、子ども一人ひとりが確かな学力を身に付けることを目指します。

### 施策の柱 2-(2) 子どもたちの豊かな心を育む

中学校区を単位とした連続性のある小中一貫教育やコミュニティスクールの導入などにより、学校や家庭、地域が一体となって心豊かな子どもたちを育む取組を進めます。

### 施策の柱 2-(3) 健やかな体を育む

生活リズムを整えるため、家庭や学校において「早寝・早起き・朝ごはん」の基本的な生活習慣を身に付けるとともに、健やかな体を育むために、体力の向上を図り、食育に関する指導を成長段階に応じて継続的に取り組みます。

### 施策の柱 2-(4) 安全・安心な教育環境の整備

通学路における安全対策や地域ぐるみの安全体制を整え、防火・防犯・防災上での安全性を確保するとともに、計画的な校舎の維持管理、整備により安心して学ぶことができる環境づくりに取り組みます。

## 施策③ 学習機会の充実と場の提供（生涯学習の充実）

自分の夢の実現のため、「いつでも」、「どこでも」、「だれでも」学び続けられる環境を整え、自らの資質と能力を生かし、目標に向かって努力を重ねることで『生きる力』を育むとともに、未来を切り開き、創造力あふれる人づくりを目指します。

### 施策の柱 3-(1) 社会教育の推進

全ての人の学ぶ意欲に応え、市民一人ひとりの生涯にわたる自由で主体的な学習活動が行える環境づくりを進めます。

### 施策の柱 3-(2) スポーツを通じた健康づくり

スポーツの持つ力を最大限に生かし、市民一人ひとりが生涯を通じてスポーツができるよう、それぞれのライフステージに応じた環境を整備し、「市民1スポーツ」を推進します。

### 施策の柱 3-(3) 文化・芸術の振興と推進

市民一人ひとりが、文化・芸術を創造し参加できるよう、文化・芸術の振興に取り組みます。

### 施策の柱 3-(4) 歴史、文化遺産の保護と活用

先人の培ってきた業績や地域の宝を守り・育て・識ることにより、郷土を大切に思う心豊かなひと育ちを目指します。

※大綱の性質上、具体的な目標指標や主要事務事業は、設定していません。

## 第3次茅野市こども・家庭応援計画（どんぐりプラン）

計画期間 2018年度～2027年度 【担当 こども課】

### 計画策定の趣旨・目的・位置付け

- 本計画は、子どもが生まれる前から18歳になるまでを一貫して子どもとその家族の子育て・子育てを応援、支援していくために、乳幼児・学校教育や生涯学習、また、保健、医療、福祉といった関連施策を総合的に実施し、掲げられた理念を具現化するために、計画的に推進していくことを目的としています。
- 子ども・子育て支援事業計画及び母子保健計画として位置付けられ、茅野市地域福祉計画（福祉21ビーンズプラン）などの諸施策との整合性を持たせた計画です。

### 現状と課題

- 茅野市はこれまで、2次にわたる茅野市こども・家庭応援計画に基づき、よりよい子育て環境の醸成、地域づくりを図ってきました。
- 人口減少や少子化、地域を支える人材の高齢化など、子どもを産み育てる社会環境の変化に対応した施策が必要です。

### 計画の基本理念・目指す将来像

たくましく・やさしい・夢のある子どもに育つことを願い、

- 少しの困難にあってもへこたれない、たくましく生きる力を持った子ども
- 命を大切にして、相手のことを思いやれるやさしい心を持った子ども
- 一人ひとりが自分の夢を持って、それに向かって努力する子ども

子どもたち自身が、学びや体験・経験の積み重ねから自分のあり方や評価ができる感情を高め、今と未来のために生きる力を育む「たくましさ」、そして、様々な人との交流から豊かな人間性や思いやりを持ち、他の人との違いを認め、命を大切にできる「やさしい心」、そして、自分を理解し、未来への夢や目標を抱き、創造的で活力に満ちた、広がりある心を持つ「夢のある子ども」に育ってほしいと願っています。

## 施策① まなぶ

子どもたちが様々な体験を通じて、心と身体の成長と確かなまなぶ力を身に付けるとともに、生きる力を育みます。

### ■目標指標

指標名	単位	現況値 (2017)	中間目標 (2022)	最終目標 (2027)
家庭教育センター講座の参加者数の増	人	2,731	3,000	3,000
児童生徒の学校に対する満足度の増	学校生活に満足している 児童生徒数/全児童生徒数(%)	87	95	95
学校トイレの洋式化率の増	第一次茅野市小中学校管理計画に 基づく学校トイレの洋式化率(%)	36.3	50.0	50.0 (ただし、建替え、リノベーション実 施校については50%以上とする)
各地区育成会モデル事業の実施数の増	モデル事業を実施する育成会の数 (団体)	15	20	20

### 施策の柱 1-(1) 乳幼児期の発育・発達と家庭教育の充実

乳幼児期における心身両面における発達や、情緒的な絆の形成のため、乳幼児期の発育・発達と家庭教育の充実に図ります。

■主要事務事業

- 読りむいちの活動支援事業（ファーストブック事業）
- 家庭教育センター運営事業
- 家庭教育センター施設管理事業

施策の柱 1-（2） 乳幼児期の保育・教育の充実

生きる力の基礎を培うために、身体的な発達とともに、情緒的、社会的、道徳的な発達を育む、質の高い幼児期の教育・保育の充実と継続、幼保小連携教育の推進を図ります。

■主要事務事業

- 保育所運営事業
- 私立保育園等支援事業
- 幼保小連携推進事業

施策の柱 1-（3） 学校教育の充実

小中一貫教育を推進する中で、子どもたちの確かな学力が育まれ安心して教育が受けられる学校づくり、小中学校の学習環境の充実に努めます。

■主要事務事業

- 教育委員会運営事業
- 小中一貫教育推進事業
- 小中学校情報教育推進事業
- 小中学校英語教育支援事業
- 小中学校業務改善加速事業
- 特別支援教育事業
- 小中学校施設管理事業
- 小中学校施設整備事業
- 永明小中学校建設事業

施策の柱 1-（4） 体験機会の充実

家庭、保育園・学校、地域、企業、行政が連携して、地域行事や体験活動を活用した環境の整備を図ります。

■主要事務事業

- 子ども会育成会支援事業
- 少年リーダー育成研修事業
- 読りむいちの活動支援事業（セカンドブック事業）

施策の柱 1-（5） 多様な課題に対する取組の充実

自分と異なる他者を認めるやさしさを育み、困難を抱えても周囲と協力して乗り越えていける環境づくりとして、自分と他者とを大切にす取組の推進、多様な学びの場と機会の提供を図ります。

■主要事務事業

- 性教育講座事業
- 小中学校人権教育事業

施策② 支える

子どもの育ちの視点に立って、保健・医療・福祉・教育が連携した支援を行います。

■目標指標

指標名	単位	現況値 (2017)	中間目標 (2022)	最終目標 (2027)
相談解決の割合の増	相談終了数÷相談件数 (%)	100	100	100
一時保育利用率（ニーズ率）の増	年間利用児童数／年間利用可能児童数 (%)	52.0	70.0	80.0
妊娠11週までに妊娠届出をした妊婦の割合増	妊娠初期から妊婦健診を受診してもらうため11週までの妊娠届出割合 (%)	95.9	97.0	98.0
育てにくさを感じたとき対処できる親の割合増	対処できる親の数／育てにくさを感じている親の数 (%)	77.7	85.0	90.0

施策の柱 2-（1） 子ども・家庭への支援の充実

何らかの支援が必要になった時、市民がすぐに相談でき問題解決できるよう、相談窓口の充実と活用、助けを必要としている家庭及び子どもへの支援、保育所等における子育て家庭の保護者支援の充実と継続、発達障害への支援を図ります。

■主要事務事業

- 子ども家庭総合支援拠点事業
- ファミリー・サポート・センター事業

- 児童扶養手当事業、児童手当給付事業
- 母子通園訓練事業
- 特別支援教育事業
- 特別保育事業
- 地域活動・子育て支援事業
- 障害児保育事業
- 発達障害児等相談支援事業

### 施策の柱 2-(2) 保健・福祉事業の充実

安心して子どもを産み、子どもがより健やかに育まれるために、医療や福祉、教育等の支え合いのもと、切れ目ない支援を提供します。安心して子どもを産むことができる環境づくり、親子の健康づくりへの支援、育てにくさを感じる親に寄り添う支援を図ります。

#### ■主要事務事業

- 子育て世代支援事業
- パパママ講座・赤ちゃん相談事業
- 産後ケア事業
- 乳幼児健診事業
- 各種予防接種事業
- 離乳食教室事業
- 各地区コミュニティセンターでの育児相談事業
- 親子広場事業
- 乳幼児家庭訪問事業

### 施策③ つなぐ・つどう

地域が協働して、すべての子どもへの応援を行うため、人と人がつながる仕組み・心の居場所づくりを推進します。

#### ■目標指標

指標名	単位	現況値 (2017)	中間目標 (2022)	最終目標 (2027)
学校運営委員会の開催回数の増	開催数(回)	17	39	39
こども館0123広場市内利用者延べ人数の増	利用者数(人)	10,056	14,000	14,000
CHUKOらんどチノチノ利用者延べ人数の増	利用者数(人)	16,858	17,000	17,000
地区こども館10館の平均利用者数の増	1日の平均利用者数(人)	36	40	40

### 施策の柱 3-(1) 地域で支える子育て応援の充実

地域と行政の協働による子育ての実践を推進するために、魅力あるコミュニティスクールの実施、子育てに関わる人の仕組みづくりを図ります。

#### ■主要事務事業

- コミュニティスクール促進事業
- 地区コミュニティ運営協議会支援事業
- 地区こども館運営事業
- どんぐりネットワーク茅野活動支援事業

### 施策の柱 3-(2) 居場所づくりの推進

心の居場所づくりのため、茅野市こども館・地区こども館による子どもの居場所づくりの推進、地域の特徴を生かした子どもの居場所づくりを図ります。

#### ■主要事務事業

- こども館0123広場運営事業
- こども館CHUKOらんどチノチノ運営事業
- 地区こども館運営事業
- 子どもの居場所に係る市民活動支援事業
- 学童クラブ運営事業

### 施策④ ひとそだち

子どもから大人まで共に成長できるような学びの機会と、子どもの育ちや子育てに視点を当てた地域づくりを推進します。

## ■目標指標

指標名	単位	現況値 (2017)	中間目標 (2022)	最終目標 (2027)
一日保育士体験参加率(父親)の増	参加保護者/入所児童保護者(%)	40	50	50
一日保育士体験参加率(母親)の増	参加保護者/入所児童保護者(%)	70	80	80
将来は茅野市で暮らしたいと思う15~18歳の割合	割合(%)	65.7	80	80
こども会議への参加者数の増	参加者数(人)	210	500	500

### 施策の柱 4-(1) 親育ちの推進

親が子どもと共に成長できるよう、親育ちを支える環境づくりの推進を図ります。

#### ■主要事務事業

- 親支援推進事業
- 保育所運営事業

### 施策の柱 4-(2) 子育てを通じて学び・育ち合う環境づくりの推進

地域が子どもを育てる地盤となるよう、子どもの育ちを支える場の提供と支援を図ります。

#### ■主要事務事業

- 茅野市・原村青少年健全育成推進大会開催事業
- 茅野市はつらつ事業所認定事業

### 施策の柱 4-(3) 夢のある子どもの育成

子ども自身が主体性に目覚めて自立に向かい、夢を持ち、かなえることができる、自己実現の応援を行います。

#### ■主要事務事業

- こども未来プロジェクト推進事業

## 茅野市生涯学習推進指針

計画期間 2018年度～2027年度 【担当 生涯学習課】

### 計画策定の趣旨・目的・位置付け

- 行政として生涯学習を推進するためのあり方を整理し、生涯学習推進の基本的な方向性・考え方を示すものです。
- 茅野市教育大綱を上位計画とし、基本方針の一つである「学習機会の充実と場の提供（生涯学習の充実）」に向けて、茅野市が生涯学習の理念に基づき、一体となって事業を推進するための方向性を示すものです。

### 現状と課題

- 高齢化社会を見据えた生きがいや健康維持に資する生涯学習、能力・スキルアップの学習が今後ますます必要になります。
- 少子化の進展に伴い、学校、家庭、地域といったあらゆる教育機能が連携・協力し学習活動に取り組み、地域全体の教育力を高めることが求められます。
- 市民の主体的な生涯学習活動を支援するため、身近な公共施設での学習支援に努め地域による活動を一層支援する必要があります。

### 計画の基本理念・目指す将来像

#### 知の循環型社会を目指して

- 生涯を通じて学び続けることができる学習機会の充実と場の提供により、子どもから大人まで市民一人ひとりが尊重され、よろこびをもって生涯学び続けることのできる社会を目指します。
- 「いつでも」「どこでも」「だれでも」学び続けられる環境を整え、自らの資質と能力を生かし、目標に向かって努力を重ねることで「生きる力」を育むとともに、未来を切り拓き、創造力あふれる人づくりを目指します。

#### 施策① 市民の学びを支える

- 多様な個性・能力を伸ばし、充実した人生を主体的に切り拓いていくために、そのライフステージや置かれた状況に応じた学びのきっかけづくりと学びの機会を提供します。
- 現在の社会情勢に対応した人づくり・地域づくりを進め、自らの課題を自らで解決できる力や、他者と協働しながら主体的に地域社会の課題解決を担うことができる力を育むための学習機会を充実させます。
- 自ら適切な学習機会を選択し、自主的に学ぶことができるよう、生涯学習情報の提供や、学習者のための相談体制の充実に努めます。
- 様々な施設において、市民の多様なニーズに応じた良好な学びの場の提供・維持に努めます。

#### 施策② 学びの成果の活用を支える

- 学びの成果をいかそうとする市民に対して、自己実現を図れるよう支援するとともに、幅広く展開、発展させることができるように努めます。
- 学びの成果を個人の知識や教養にとどめるだけでなく、地域社会の様々な場面で発揮し還元してもらうことで、地域の活性化を図るとともに、個人の学ぶ喜びや更なる学習意欲の促進を図ることができる仕組みづくりに努めます。



### 施策③ つながりを支える

- 地域社会における人と人とのつながりが希薄化する中、学習を通じて学ぶもの同士が交流できるような機会提供、情報提供を行います。
- 地域の課題解決につながるよう、多様な人・ものとのつながりを支える施策を実施します。
- 高齢者が生きがいを持ち心豊かな生活を送ったりすることができるよう、世代間交流の活性化を図ります。

※指針の性質上、具体的な目標指標や主要事務事業は、設定していません。

## 茅野市社会教育推進計画

計画期間 2018年度～2027年度 【担当 生涯学習課】

## 計画策定の趣旨・目的・位置付け

茅野市生涯学習推進指針の方針に基づき、個人の学びが地域に循環・還元することで、活力あるまちづくりの推進を目指し、社会教育を総合的に推進するための計画として策定します。

## 現状と課題

- 地域を取り巻く社会環境は、急激な変化を遂げており、市民の学習要求の多様化・高度化に対応し、様々な地域課題や生活課題を解決するために、社会教育の役割は重要性が増しています。
- 更なる学習機会の充実を進め、「ひとづくり」を積極的に推進するとともに、地域・学校・行政の連携による推進体制の整備が望まれています。
- 学習ニーズを的確に把握し、市民の生涯にわたる自主的な学習活動が活発化するよう、様々な学習機会の提供や内容の充実、推進体制の整備が求められています。

## 計画の基本理念・目指す将来像

## 自ら進んで学び続ける環境づくり

全ての人の学ぶ意欲に応えられるよう、人をつなぎ育てるパートナーシップによる事業のほか、公民館活動や読書活動、縄文プロジェクトによるまちづくり事業を推進するとともに、社会教育施設等関係機関の連携により総合的な生涯学習を推進します。

## 施策① 公民館の充実

「いつでも」、「どこでも」、「だれでも」学べる環境づくりを目指して、各種講座等多様な学習活動を支援しながら、人々の交流を通じての人づくり、地域づくりを目指して公民館活動を展開します。

## ■目標指標

指標名	単位	現況値 (2016)	最終目標 (2027)
公民館利用者数	人	45,497	50,000
公民館講座満足度	%	※未算出	100
地区公民館事業	件	39	50

## 施策の柱 1-(1) 公民館の運営と機能の充実

生涯学習の場・出会い・つながる場・成果発表の場である中央公民館を、生涯学習の振興を図っていく中心的・中核的な施設として位置付け、事業の推進を図ります。

## ■主要事務事業

- 公民館運営事業
- 中央公民館施設管理事業
- 中央公民館活動事業の充実と連携

## 施策の柱 1-(2) 中央公民館活動事業の充実と連携

ますます多様化する住民ニーズを的確に捉え、各種講座や事業等を計画的に推進するとともに、住民による主体的な活動が生まれる環境づくりを進めます。

## ■主要事務事業

- 公民館報発行事業
- 公民館講座等開催事業
- 芸術祭等開催事業

### 施策の柱 1-(3) 地区公民館・分館事業の充実と連携

地区公民館と中央公民館、分館と地区公民館の連携を一層強め、地域での公民館活動の推進と学習活動の成果が地域づくりの実践に結びつくよう支援します。

#### ■主要事務事業

- 地区公民館事業
- 分館活動促進事業
- 指導者養成事業

## 施策② 図書館の充実

市民に平等に開かれ、市民一人ひとりの資質の向上に寄与することで、地域社会の豊かさ、活性化、住みやすさ、幸せにつながる図書館運営を目指します。

#### ■目標指標

指標名	単位	現況値 (2016)	最終目標 (2027)
入館者数	人	129,662	156,000
読書ボランティアグループ等への支援団体数	団体	4	10
住民一人当たりの図書館費	円	143	200

### 施策の柱 2-(1) 図書館機能の充実

地域の様々な資料を収集し、レファレンスサービスの充実と市民が調べることや考えることの手助けに取り組み、個人や地域の課題解決支援と生涯学習を支援します。

#### ■主要事務事業

- 図書館運営事業
- 図書館施設管理事業
- 図書館システムネットワーク事業

### 施策の柱 2-(2) 読書活動の楽しさをつなげる活動

市民が持っている知識や技術を伝えることができる場の提供のほか、市民の好奇心を刺激し、創造性、創造力の育成を図ります。

#### ■主要事務事業

- 図書館レファレンス事業
- 読書推進事業

### 施策の柱 2-(3) 市民や活動グループなどへの支援

こども読書活動応援センター、読書の森 読りーむinちの等と連携し、読書活動グループの支援を行い、市全域へ読書活動の啓発と推進を図ります。

#### ■主要事務事業

- こども読書活動応援センター連携事業
- 読書の森 読りーむinちの活動支援事業

### 施策の柱 2-(4) 資料の整備と充実

地域の歴史的にも貴重な資料をデジタル化することにより、利用できなかった資料が有効活用できるようにするとともに、図書館を利用できない方へのサービスの向上にもつなげていきます。

#### ■主要事務事業

- 図書資料購入事業
- 図書館分室事業
- 公立大学法人諏訪東京理科大学図書館との連携事業

## 施策③ 八ヶ岳総合博物館の充実

「市民が郷土の自然・風土やそれを舞台にして生きてきた人々の歴史や生きかたを正しく理解し、守り生かし、先人の叡智に学び、深く郷土を愛し、その未来を創造する素地を養う学習館」としての役割を担っています。今後は、科学教育振興の拠点として、プラネタリウム投影・自然観察や科学工作などの講座を開催し、科学に親しむ機会を充実させていきます。

## ■目標指標

指標名	単位	現況値 (2016)	最終目標 (2027)
年間入館者数	人	13,445	20,000
プラネタリウム視聴者数	人	2,109	5,000
市民研究員養成事業参加者数	人	65	100

## 施策の柱 3-(1) 博物館の運営と機能の維持

貴重な資料を収集し、良好な状態で保存し、世代を超えて引き継いでいくとともに、調査研究した成果を教育に活かします。

## ■主要事務事業

- 博物館運営事業
- 施設管理事業
- 資料収集・保管事業

## 施策の柱 3-(2) 博物館事業の充実

時代に即した新たな手法を導入した常設展示、充実した施設設備、魅力ある事業展開で、多くの市民が学ぶ場としてにぎわう博物館を目指します。

## ■主要事務事業

- 特別展等事業
- 八ヶ岳麓文芸館事業

## 施策の柱 3-(3) 科学教育の振興

プラネタリウム事業を始めとする科学教育を推進することで、21世紀の科学時代にたくましく生きる市民の育成を図ります。

## ■主要事務事業

- プラネタリウム事業の推進
- 科学教育事業の推進

## 施策の柱 3-(4) 産学公民連携の推進

産学公民の連携を進め、生涯学習活動の拠点のみならず、人的交流・観光交流等の拠点として、総合博物館をまちづくり・ひとづくりの要衝へと発展を図ります。

## ■主要事務事業

- 市民研究員養成事業
- 学校支援・連携事業
- 公立大学法人諏訪東京理科大学連携事業
- 博物館等各種施設との連携事業

## 施策④ 尖石縄文考古館の充実

市内の考古学資料の収集・保存・調査研究の成果を展示教育・普及・活用に活かし、縄文を意識したまちづくり・人づくりの基礎を整備し、後世に伝え引き継ぐことを目指します。

※具体的な施策は、「縄文の里史跡整備・活用基本計画」で示します。

## ■目標指標

指標名	単位	現況値 (2016)	最終目標 (2027)
年間入館者数	人	53,824	70,000

## ■主要事務事業

- 考古館運営事業・考古館施設管理事業
- 資料整備事業
- 縄文教室事業・特別展事業・尖石縄文文化賞事業
- 尖石ボランティア事業・関係団体支援事業・縄文を識る推進事業

## 施策⑤ 神長官守矢史料館の充実

神長官守矢家に伝わる歴史的な史料を後世に残し伝えるとともに、守矢家史料の調査研究を深め、資料の価値を広く発信していきます。

### ■目標指標

指標名	単位	現況値 (2016)	最終目標 (2027)
年間入館者数	人	11,493	12,000

### ■主要事務事業

- 守矢史料館運営事業
- 守矢史料館施設管理事業
- 守矢史料館展示事業

## 施策⑥ 地域づくり・ひとづくりの推進

地域づくり・ひとづくりを積極的に進めるとともに、地域・学校・行政の連携による学習活動が活発になるような、学習機会の場の充実と心の豊かさや生きる力を育む幅広い連携を目指します。

### ■目標指標

指標名	単位	現況値 (2016)	最終目標 (2027)
開かれた学校づくり講座参加者数	人	8,726	8,800
小泉山体験の森 山開きへの参加者数	人	280	300
多留姫文学自然の里 里まつりへの参加者数	人	150	200

### 施策の柱 6-(1) 学校を中心とした家庭・地域との連携・充実

社会をたくましく生き抜く基礎学力を培い、生きる力(自己教育力)の育成に努め、学校と家庭・地域と連携・協働しながら、学校や家庭を含めた地域全体による教育の実現を図ります。

#### ■主要事務事業

- 地域に開かれた学校づくり事業
- ようこそ先生事業
- 子ども読書活動推進事業
- 「早寝・早起き・朝ごはん」推進事業
- コミュニティスクール推進事業

### 施策の柱 6-(2) 公民協働事業の充実

公民協働のパートナーシップの手法により青少年の学習、社会活動への参加を促進するため、必要な学習機会の充実を図り、青少年学習と体験活動の推進を目指します。

#### ■主要事務事業

- 小泉山体験の森整備活用事業
- 多留姫文学自然の里整備活用事業
- 社会教育関係団体支援事業
- 生涯学習のまちづくり推進事業
- 共催・後援事業

### 施策の柱 6-(3) 人権教育の推進

基本的人権が保障され、国籍、性別、高齢者、障害者、子どものいじめなど、あらゆる偏見や差別を許さない相互理解に立った人間性豊かな社会を目指します。

#### ■主要事務事業

- 人権教育関連事業

### 施策の柱 6-(4) 成人式事業の推進

新成人が社会人として、豊かな心と広い視野を持っていただくとともに、成人になることで生じる権利と義務、責任を自覚できるような式典を目指します。

#### ■主要事務事業

- 成人式開催事業

## 第3次茅野市こども読書活動推進計画

計画期間 2018年度～2023年度 【担当 生涯学習課】

### 計画策定の趣旨・目的・位置付け

- 子ども（概ね0歳～18歳）が様々な機会と場所で本と出会い、感動を覚え、読む楽しさや知る喜びを体験できるよう、読書活動に親しむ機会の充実と環境の整備を図り、子どもの自主的な読書活動を総合的に応援・推進していくことを目的とします。
- この計画は、「子どもの読書活動の推進に関する法律」第9条第2項に基づいて策定するもので、茅野市のこどもの読書活動を推進していくための総合的な計画です。

### 現状と課題

- 第1次、第2次計画では、発達段階に応じた働き掛け、様々な機会の充実を目指してきました。
- 多様化する時代の中で、子どもを取り巻く生活環境は変化していることから、家庭、保育園、学校、地域、図書館等関係機関が一体となって子どもの読書活動を推進する必要があります。

### 計画の基本理念・目指す将来像

#### ことばとところを育てる読書活動

第1次、第2次計画における成果や課題、社会情勢の変化などを踏まえ、「たくましく やさしい 夢のある子ども」に育つことを願い、「ことばとところを育てる読書活動」を実践するための取組を示します。

### 施策① 子どもの発達段階別施策の推進

子どもの発達段階にあった読書活動を推進し、子どもの読書活動の効果を高めます。

#### ■目標指標

指標名	単位	現況値 (2016)	最終目標 (2023)
読書に関する意識 (読書への興味関心)の割合	%	小学校6年 87.7 中学校3年 80.1	小学校6年 91.1 中学校3年 83.1
1か月不読者 (読んだ本が0冊)の割合	%	小学校4～6年 0.3 中学校1～3年 1.2	小学校4～6年 0.1 中学校1～3年 1.0

#### 施策の柱 1-(1) 胎児期(生まれる前)

おなかの中の赤ちゃんに、優しく肉声で語りかけたり、一緒に心地よい音楽を聞いたりして、安心感を与えます。

#### 施策の柱 1-(2) 乳児期(0歳～2歳)

肌のぬくもりを感じながら、肉声での語りかけやうた、読み聞かせなどによる絵本との出会いを楽しみ、親子の絆を深めます。

#### 施策の柱 1-(3) 幼児期(2歳～6歳)

語りかけや読み聞かせなど、耳からのことばを十分に楽しみながら、ことばの力や想像力・感性を伸ばし、友だちとの遊びの中で、様々な体験を広げます。

#### 施策の柱 1-(4) 学童期・小学校低学年(6歳～8歳)

聞く読書から、読む読書へと関心を広げ、自らの読書活動を楽しみます。

### 施策の柱 1- (5) 学童期・小学校中高学年 (8歳～12歳)

幅広い読書活動をし、最後まで読み通す力をつけ、考えを広げ深め、自分の思いや考えを伝えていこうとします。

### 施策の柱 1- (6) 青年前期・中学校 (12歳～15歳)

目的をもって読書活動をし、知識を広げ、考えを深めたり、読書活動による感動を体験したりすることを通して、これからの人生をより豊かに生きるための力をつけます。

### 施策の柱 1- (7) 青年中期・高等学校等 (15歳～18歳)

読書活動を自分の楽しみの一つとするとともに、思考力・判断力・表現力を高め、自分の世界を広げ、生き方を探るための読書活動を続けます。

#### ■施策の柱共通の主要事務事業

- 読書の森 読りーむinちの推進活動事業
- こども読書活動応援センター事業

## 施策② 活動の場ごとの施策の推進

家庭、保育園、幼稚園、認定こども園、学校、地域、図書館といった読書活動をする場所の役割にあった子どもの読書活動を推進します。

#### ■目標指標

指標名	単位	現況値 (2016)	最終目標 (2023)
朝読書時間についての興味関心	%	小学校 91.0 中学校 86.0	小学校 95.0 中学校 90.0
調べ学習コンクールの作品応募率	%	小学校 28.0 中学校 10.0 高等学校 0.0	小学校 30.0 中学校 15.0 高等学校 0.5

### 施策の柱 2- (1) 家庭における読書活動の推進

家庭は子どもの生活基盤となる場であり、家庭での読書体験は、本好きな子どもを育てるとともに、温かな家庭づくりや望ましい人間関係づくりの源泉です。

### 施策の柱 2- (2) 地域における読書活動の推進

読りーむinちのや読書ボランティアと連携し、全ての子どもが将来にわたって豊かな読書活動ができるよう、地域における読書活動を推進します。

### 施策の柱 2- (3) 保育園、幼稚園、認定こども園における読書活動の推進

幼児期の子どもが読書活動の楽しさに出会うことができるよう、日常的な絵本の読み聞かせや絵本に親しむ環境づくりを行います。

### 施策の柱 2- (4) 小学校における読書活動の推進

発達段階に合わせた読書活動の取組を実践し、より一層本に興味や関心を持つように読書生活を広げ深めるよう、朝読書、調べ学習、授業での図書館活用、家庭読書を推進します。

### 施策の柱 2- (5) 中学校における読書活動の推進

毎朝の読書を継続し、読書習慣の定着を図り読書生活を広げるよう支援します。読書参観日、調べ学習、家庭読書を実施することで、家庭や地域と一体となった読書活動を推進します。

### 施策の柱 2- (6) 高等学校における読書活動の推進

毎朝の読書を継続しながら、豊かな感性、想像力、論理的・抽象的な思考などを育むよう、適書への出会いを大切にします。読書活動が話題になるような働きかけを積極的に行います。

**施策の柱 2-(7) 図書館における読書活動の推進**

読書の森 読りーむinちの、図書館読書ボランティア等との連携を図りながら、子どもに本や図書館に親しんでもらえるような環境づくりを推進します。また、読書活動グループ等が活動できる機会や場の提供、職員の研修の充実を図ります。

**施策の柱 2-(8) こども読書活動応援センターにおける読書活動の推進**

「読書の森 読りーむinちの」などと連携しながら、保育園、幼稚園、認定こども園、学校、地域などでの子どものための読書推進活動の応援をします。

**施策の柱 2-(9) その他の関係機関における読書活動の推進**

読書活動に関係する課、健康福祉・教育・環境関係等の施設、読書活動団体等が連携し、子どもの読書活動を推進します。

**■施策の柱共通の主要事務事業**

- 読書の森 読りーむinちの推進活動事業
- こども読書活動応援センター事業



# 茅野市文化芸術推進計画

計画期間 2018年度～2027年度 【担当 生涯学習課】

## 計画策定の趣旨・目的・位置付け

- 市が市民や団体、事業者等と協働して行う様々な文化芸術に関する施策を総合的、効果的に推進していくための基本的な方向や役割を明らかにし、地域の文化芸術活動を充実・発展させていくために文化芸術推進計画を策定します。
- 文化芸術基本法の規定による「地方文化芸術推進基本計画」としても位置付けます。

## 現状と課題

- 茅野市では古くからの公民館活動や市民の生涯学習及び地域文化創造の交流拠点である茅野市民館を中心として様々な文化芸術活動が活発に行われています。
- 子どもたちが文化芸術に触れる機会の充実、文化芸術活動の担い手の育成、文化芸術に関する情報提供の充実、関係機関の連携と人材の育成、市民の文化意識の高揚が求められています。

## 計画の基本理念・目指す将来像

### 八ヶ岳の自然に育まれた歴史・文化を次世代につなぎ 誰もが生き生きと暮らせる文化の香り高いまちをつくります

- 地域の伝統文化や市民の自主的な創造活動等、茅野市の豊かな文化芸術を守り、活用し、次世代に継承していくとともに、様々な文化芸術活動を盛んにすることで交流を生み、新たな地域文化を創造していく心豊かな地域社会の実現を目指します。

## 施策① 地域文化の創造と文化芸術活動の推進

誰もが日常的に文化芸術に接し、個々の自由な発想による独創性を重視した創造活動の充実を図り、多様な文化の創造を推進します。

### ■目標指標

指標名	単位	現況値	最終目標 (2027)
茅野市民館(劇場・音楽堂・美術館・図書室)の利用者数	人	148,734 (2016)	158,000
茅野市民館(劇場・音楽堂・美術館・図書室)を利用したことのある市民の割合	%	78.3 (2015)	85.0

### 施策の柱 1-(1) 文化芸術に関する情報の収集と発信

文化芸術に関する情報の一元化や相談窓口の整備を図り、市民が文化芸術と出会う環境づくりを進めます。

#### ■主要事務事業

- 公民館報発行事業
- ホームページ運営事業

### 施策の柱 1-(2) 鑑賞機会の充実

文化芸術に親しむきっかけづくりとして身近な鑑賞の機会の充実を図るとともに、文化施設、文化芸術団体、NPO、事業者等が連携し、様々な鑑賞事業を展開します。

#### ■主要事務事業

- 優良芸術鑑賞事業
- ファミリー演劇鑑賞事業
- 市民館の管理運営事業

### 施策の柱 1- (3) 文化芸術活動の拠点整備

高齢者・障害者・幼児等すべての人に優しく使いやすい施設に整備するとともに、鑑賞、練習、発表の場の拡充を図ります。

#### ■主要事務事業

- 市民館の管理運営事業
- 美術館の管理運営事業
- 公民館施設管理事業

### 施策の柱 1- (4) 市民の自主的な活動の推進

文化芸術活動を行う個人、団体等の協力・連携体制を整備し、市民が様々なライフステージにおいて幅広く活動できる場と機会の充実を図ります。

#### ■主要事務事業

- 公民館講座事業
- 芸術祭等事業
- 地区公民館事業

### 施策の柱 1- (5) 発表機会の充実

多様な文化芸術の発表の場を設け、市民の創作や表現活動の促進と交流を図ります。

#### ■主要事務事業

- 芸術祭等事業
- 地区公民館事業
- 市民館の管理運営事業

## 施策② 文化芸術活動に関わる人材の育成

文化芸術活動に関わる多様な人材の育成と、地域文化ネットワークの形成に取り組みます。

#### ■目標指標

指標名	単位	現況値 (2016)	最終目標 (2027)
市民芸術祭(音楽祭・芸能祭)への参加団体数	団体	57	65
ネットワーク機能の構築		—	構築

### 施策の柱 2- (1) 子どもたちの創造力や感性を育む活動の充実

保育園等や学校と連携し、優れた文化芸術を鑑賞・体験する機会の充実を図り、すべての子どもが鑑賞・創造の機会を持てるよう、文化施設、学校、NPO、事業者等が連携し企画運営に取り組みます。

#### ■主要事務事業

- 優良芸術鑑賞事業
- ファミリー演劇鑑賞事業

### 施策の柱 2- (2) 芸術家の育成と指導者の充実

芸術家が市内で活躍できる機会や市民等と交流する機会を創出するとともに、活動者、指導者等の情報を共有・提供する仕組みの構築を図ります。

#### ■主要事務事業

- 市民館の管理運営事業
- 美術館の管理運営事業

### 施策の柱 2- (3) 文化芸術活動を支える人材の育成

講座、ワークショップを通じた人材育成を推進し、地域文化ネットワークの構築を推進するとともに、コーディネーターとなる人材の育成を図ります。

#### ■主要事務事業

- 市民館の管理運営事業
- 美術館の管理運営事業
- 分館活動促進事業

## 施策③ 文化の継承による魅力ある地域づくりの推進

茅野市の特徴ある文化を育て、活用し、広く発信する取組を進めます。

■目標指標

指標名	単位	現況値 (2017)	最終目標 (2027)
「まちづくりに縄文文化や国宝などの文化遺産が活用されている」と思う市民の割合	%	65.7	80.0
「文化財の保護と活用」が重要だと思う市民の割合	%	51.8	70.0

施策の柱 3-(1) 文化財の保存と活用

文化財の保存、調査、公開を行うとともに、地域学習、解説ボランティアの育成を図ります。

■主要事務事業

- 縄文の里史跡整備活用事業
- 文化財保護団体育成支援事業

施策の柱 3-(2) 芸術・メディア芸術作品の保存と活用

芸術・メディア芸術作品の保存、調査、公開を行うとともに、教育普及、産業・観光分野での活用の推進を図ります。

■主要事務事業

- 市民館の管理運営事業
- 美術館の管理運営事業

施策の柱 3-(3) 伝統文化の継承と交流の促進

伝統文化の保存、継承活動を促進し後継者の育成を行うとともに、学校における伝統文化学習・体験機会の充実を図ります。

■主要事務事業

- 尖石ボランティア事業
- 縄文教室事業

施策の柱 3-(4) 歴史的景観の保全と活用

地域の特色ある歴史・文化に関する学習機会の充実と、地域の魅力を発信する取組を推進します。

■主要事務事業

- 縄文の里史跡整備活用事業
- 縄文を識る推進事業

施策④ 文化芸術を活用したまちづくり

文化芸術を様々な分野にいかし、賑わいや交流を生む取組を進めます。

■目標指標

指標名	単位	現況値	最終目標 (2027)
尖石縄文考古館来館者数	人	53,824 (2016)	70,000
「茅野ブランドの創出」の取組に対する市民満足度	%	20 (2017)	30

施策の柱 4-(1) 文化芸術活動を活用したまちづくりの推進

地域の伝統文化、文化芸術活動を活用し、地域振興につなげる取組を推進します。

■主要事務事業

- 市民館の管理運営事業
- 縄文プロジェクト推進事業

施策の柱 4-(2) 産業・観光分野における文化芸術の活用

滞在・交流型観光プログラムにおける地域の伝統文化や文化芸術活動の活用を推進します。

■主要事務事業

- 市民館の管理運営事業
- 縄文プロジェクト推進事業

**施策の柱 4-(3) 健康・福祉分野における文化芸術の活用**

福祉施設・医療機関と連携した鑑賞事業や健康づくりと史跡めぐりのコラボレーション等、従来からある事業に文化芸術の視点を加え新たな活用を図ります。

**■主要事務事業**

- 高齢者大学事業
- 老人いきがい対策事業（高齢者作品展）
- 運動習慣づくり事業

# 縄文の里史跡整備・活用基本計画

計画期間 設定なし 【担当 文化財課】

## 計画策定の趣旨・目的・位置付け

茅野市にある国特別史跡尖石遺跡や国史跡上之段遺跡、国史跡駒形遺跡の他、歴史遺産を適切かつ特徴ある方法で整備し、これらの史跡を中心に、市内の歴史的な遺産を茅野市のまちづくり・人づくりにいかすため、この計画を策定します。

## 現状と課題

- 国特別史跡尖石遺跡、国史跡上之段遺跡、国史跡駒形遺跡の公有地化を進め、永久保存を図ってきました。
- 縄文史跡・歴史的な遺産の整備・保存活用を、尖石縄文考古館・ハケ岳総合博物館・神長官守矢史料館が連携し、包括的に計画していく必要があります。

## 計画の基本理念・目指す将来像

### 縄文史跡・歴史的な遺産をまちづくり・人づくりにいかす

- 国特別史跡尖石遺跡、国史跡上之段遺跡、国史跡駒形遺跡を、各史跡の特性に基づき整備し、「縄文の里」の基礎を整えます。
- 縄文史跡・歴史的な遺産をまちづくり・人づくりにいかし、個性・独自性ある地域社会や観光の創出を推進し、地域の歴史・文化・自然を守り伝える語り手・担い手の育成を図ります。

## 施策① 史跡保存された縄文遺跡の保護の充実

国特別史跡尖石遺跡、国史跡上之段遺跡、国史跡駒形遺跡の三つの縄文時代の史跡と、国宝「土偶」（仮面の女神）が出土し縄文公園として整備された中ッ原遺跡を保護・保全し、まちづくり・人づくりにいかした整備・活用の充実を図ります。

### ■目標指標

指標名	単位	現況値 (2016)	最終目標 (2027)
尖石遺跡試掘調査率	%	10	15
上之段遺跡詳細分布調査率	%	42	90
駒形遺跡試掘調査率	%	4	8
中ッ原縄文公園水道利用数	m <sup>3</sup>	18	27

### ■主要事務事業

- 尖石史跡公園整備事業
- 縄文の里史跡整備活用事業

### 施策の柱 1-(1) 尖石遺跡の保全と維持管理の充実

尖石縄文考古館を中心に、縄文文化を体感できる場、学習の場として、史跡公園の整備と活用を進めます。

### ■主要事務事業

- 尖石史跡公園整備事業

### 施策の柱 1-(2) 上之段遺跡の保全と維持管理の充実

詳細分布調査を進め、遺跡の状況把握に努めるとともに、史跡の保全に万全を期します。

### ■主要事務事業

- 縄文の里史跡整備活用事業

#### 施策の柱 1- (3) 駒形遺跡の保全と維持管理の充実

試掘調査を進め、遺跡の実態把握に努めるとともに、史跡の保全に万全を期します。

### ■主要事務事業

- 縄文の里史跡整備活用事業

#### 施策の柱 1- (4) 中ッ原遺跡の保全と維持管理の充実

中ッ原遺跡の適正な維持管理や整備に努め、利用者の快適な公園利用を図ります。

### ■主要事務事業

- 縄文の里史跡整備活用事業

### 施策② 埋蔵文化財保護の充実

茅野市にある多くの遺跡を発掘調査によって記録保存するとともに、市民参加による保護活動を進め、茅野市が「縄文の里」であることを広く伝えていきます。

#### ■目標指標

指標名	単位	現況値 (2017)	最終目標 (2027)
埋蔵文化財保護率	%	100	100

### ■主要事務事業

- 市内遺跡発掘調査受託事業
- 市内遺跡発掘等調査事業
- 埋蔵文化財保存活用整備事業

### 施策③ 文化財保護の充実

悠久の歴史の中で生まれ、育まれ、守り伝えられてきた歴史的な遺産であり、地域を知り、語るために欠くことのできない貴重な財産である文化財を保護・保全し、活用を図り、後世に伝えていきます。

#### ■目標指標

指標名	単位	現況値 (2017)	最終目標 (2027)
指定文化財件数	件	102	110

### ■主要事務事業

- 文化財保護事業
- 文化財保護団体育成支援事業

### 施策④ 文化財を学び、知る場の整備と充実

今日まで守り、伝えられてきた貴重な文化財を保存・収蔵するとともに、幅広い層の方々が文化財を学び、知る場として、尖石縄文考古館などの施設の整備・充実に努めます。

## ■目標指標

指標名	単位	現況値 (2016)	最終目標 (2027)
尖石縄文考古館年間入館者数	人	53,824	70,000
八ヶ岳総合博物館年間入館者数	人	13,445	20,000
神長官守矢史料館年間入館者数	人	11,493	12,000
青少年自然の森年間利用者数	人	6,381	7,600

## ■主要事務事業

- 考古館運営事業
- 博物館運営事業
- 守矢史料館運営事業
- 青少年自然の森管理運営事業

### 施策の柱 4-(1) 尖石縄文考古館の充実

茅野市の縄文文化・史跡を知る中核的な施設として、研究者はもとより、幅広い層の方々が訪れる館を目指します。また、地域住民の学習支援や考古館活動への参加を支援する「参加・体験型」の施設を目指します。

## ■主要事務事業

- 考古館運営事業
- 考古館施設管理事業
- 資料整備事業
- 縄文教室事業
- 特別展事業
- 尖石縄文文化賞事業
- 尖石ボランティア事業
- 関係団体支援等事業
- 縄文を識る推進事業

### 施策の柱 4-(2) 八ヶ岳総合博物館の充実

失われつつある地域資料の収集・保管に努めるとともに、資料をいかした研究成果に基づく、研究・展示・活用の充実を図ります。

## ■主要事務事業

- 資料収集・保管事業
- 市民研究員養成事業
- 特別展等事業

### 施策の柱 4-(3) 神長官守矢史料館の充実

諏訪大社上社の祭祀の一端を担っていた神長官守矢家に伝えられてきた古文書や什器等の保護・保全、周辺整備を進めます。

## ■主要事務事業

- 守矢史料館展示事業

### 施策の柱 4-(4) 青少年自然の森の充実

史跡及び尖石縄文考古館との連携強化を図り、縄文文化の要素を取り入れた様々な活動を提供し、青少年の生きる力を育てます。

## ■主要事務事業

- 青少年自然の森管理運営事業

## 茅野市スポーツ推進計画

計画期間 2018年度～2022年度 【担当 スポーツ健康課】

### 計画策定の趣旨・目的・位置付け

- 全ての市民が豊かなスポーツライフを通して生涯を楽しく健康に生きられるよう、今後のスポーツ推進の方向性や方策を明らかにするため、茅野市スポーツ推進計画を策定します。
- 茅野市生涯学習推進指針の方針を踏まえ、今後のスポーツ振興における必要な具体的施策の推進計画とします。

### 現状と課題

- スポーツをする人、しない人、スポーツを見る人、応援する人など、各々の関心や適性等に応じて、日常的にスポーツに親しみ、楽しみ、支える環境の整備が求められています。
- 建設から28～42年が経過し、老朽化した運動施設の補修や機能回復が求められています。

### 計画の基本理念・目指す将来像

#### すべての市民が豊かなスポーツライフで生涯を楽しく健康に生きる

全ての市民が「市民1スポーツ」を合言葉に、生涯を通じて「いつでも」「どこでも」「いつまでも」1つ以上のスポーツに親しみ、楽しむことで、豊かなスポーツライフを実現することを目指します。

### 施策① 地域における子どものスポーツ機会の充実

幼児期から中学生期の運動教室が、幼稚園・保育所、小中学校に普及し、運動やスポーツをする元気な子どもが増加するための取組を行います。

#### ■目標指標

指標名	単位	現況値 (2016)	最終目標 (2022)
園児・児童へのスポーツ教室の実施	教室数	5	10
ジュニアスポーツ教室参加人数	人	2,368	3,000

#### 施策の柱 1-(1) 幼児期からの子どもの体力向上方策の推進

幼児期からの全身と五感を使った自然の遊びの実現に積極的に取り組むとともに、保護者への周知、実践例の紹介を行います。

#### ■主要事務事業

- 親子で運動推進事業

#### 施策の柱 1-(2) 子どもを取り巻く社会のスポーツ環境の充実

スポーツ少年団への加入を促進するとともに、適切な指導ができる指導者の育成を図ります。また、他校や競技団体との連携等、運動部活動の柔軟な運営を支援します。

#### ■主要事務事業

- スポーツ団体育成費
- 自主活動応援事業

### 施策② ライフステージに応じたスポーツ活動の推進

市民誰もが、年齢、体力、技術、適性、興味・目的に応じて安全にスポーツに親しむことができる生涯スポーツ社会の実現に向けた取組を行います。



## ■目標指標

指標名	単位	現況値 (2016)	最終目標 (2022)
成人の週1回以上のスポーツ実施率	%	30	40
コミュニティスポーツ教室年間参加者	人	3,689	4,500

## 施策の柱 2-(1) ライフステージに応じたスポーツ活動の推進

初心者向けの体験教室や高齢者が参加しやすい教室開催など、それぞれのニーズに合ったスポーツ活動への支援を行います。

## ■主要事務事業

- 健康増進・体力づくり推進事業
- 自主活動応援推進事業

## 施策③ 市民が主体的に参画するスポーツ環境の整備

スポーツ推進委員、スポーツリーダー、(特)茅野市体育協会、スポーツ少年団、公民館、社会福祉協議会等が、コミュニティの中心として、充実した活動を展開できるよう取り組みます。

## ■目標指標

指標名	単位	現況値 (2016)	最終目標 (2022)
体育協会加盟者数	人	3,831	3,831
スポーツ施設の年間利用者数	人	289,602	310,000

## 施策の柱 3-(1) 地域のスポーツ指導者等の充実

スポーツ推進委員、スポーツリーダー、(特)茅野市体育協会等への活動支援を続け、さらなる活動の充実を推進します。

## ■主要事務事業

- スポーツ団体育成
- 健康増進・体力づくり推進事業
- 自主活動応援事業

## 施策の柱 3-(2) スポーツ施設の充実

誰もが安全にスポーツに親しめるスポーツ施設になるよう整備点検するとともに、運動公園施設建設から28～42年以上経過し老朽化した施設の機能回復を進めます。

## ■主要事務事業

- 体育施設管理事業
- 体育施設環境整備事業
- 体育施設整備事業
- スケートセンター・ゴルフ練習場・プール管理運営事業

## 施策④ 競技力の向上に向けた体制強化、指導者養成の推進

国際大会、全国大会及び県大会で活躍する市選手の増加を目指します。

## ■目標指標

指標名	単位	現況値 (2016)	最終目標 (2022)
全国大会出場者数	人	67	72
全国・県大会開催数	回	0	2

## 施策の柱 4-(1) 選手の育成強化による競技力向上

競技力向上のため、ジュニア期からの選手の育成が重要であることから、ジュニア世代の強化を図ります。

## ■主要事務事業

- スポーツ団体育成費
- 自主活動応援事業

---

**施策の柱 4-(2) 指導者養成による競技力向上**


---

指導員研修や講習会の開催を支援し、指導者育成や資質向上を図ります。

## ■主要事務事業

- スポーツ団体育成費

---

**施策⑤ スポーツの果たす役割の活用**


---

スポーツの有する多面的な価値が市民の間で共有され、健康づくりや市内外の交流促進など、スポーツが市のまちづくりを牽引するような活動を推進・支援します。

## ■目標指標

指標名	単位	現況値 (2016)	最終目標 (2022)
プロスポーツ誘致	回	1	2
スポーツイベント・ニュースポーツ大会の実施回数	回	2	4

---

**施策の柱 5-(1) スポーツによる地域の一体感や活性化**


---

スポーツの有する多面的な価値が市民の間で共有され、健康づくりや市内外の交流促進など、スポーツが市のまちづくりを牽引するような活動を推進・支援します。

## ■主要事務事業

- 市民1スポーツ推進事業
- スポーツ団体育成費
- スポーツ大会開催関連事業